

## 『センター長のコラム』 第36回

夏、真っ盛りです。この時期は、お祭り・花火・海・・・、そして台風。その年、最初に発生した台風が「台風1号」、そのあとは発生順に2号、3号・・・となるそうです。今年も多くの台風が発生するのでしょうか・・・。

台風が発生すると、警報や避難勧告などの情報が発信されます。しかし、これが音声の場合、聴覚障害者は情報を得ることができません。このようなとき、さまざまな講座で学ぶ、みなさんの知識や技術がとても役に立ちます。今号では、要約筆記者養成講座の受講者を募集しています。ぜひ、お申し込みください。

まだまだ厳しい暑さが続きますが、体調に気を付けて、上手に乗り切っていきましょう。



## ♪ 『令和5年度要約筆記者養成講座』の受講者を募集しています！

**要約筆記とは**、その場で話されている内容を聞いて要約し、聴覚障害者に文字にして伝える通訳です。県や市町には要約筆記者を派遣する事業があり、その担い手を養成します。詳細はセンターホームページに掲載の「**募集要項**」をご覧ください。**申込締切は9/29（金）**です。

## ◆対象者◆

- ① 18歳以上の方（面接日時点）で、面接に出席できること（面接日：10/14（土））。
- ② 全日程の8割以上に出席できること。
- ③ パソコンのメールまたはFAXが使えること。
- ④ 修了後に認定試験を受験し、県や市町の派遣依頼に協力できること。
- ⑤ 【パソコンコースをご希望の方】
  - ・ 自分専用のノートパソコンを持参できること。（OSはWindows 10以上、有線LANが使えること。）
  - ・ パソコンの基本操作、タッチタイピングを習得していること。
  - ・ 日常的にパソコンを使用していること。

◆募集定員◆ 手書きコース・パソコンコース 各12名



## ♪ 令和5年度盲ろう者通訳・介助員養成講座がスタート！

7月9日（日）養成講座がスタートしました。今年は手話コース4名とパソコンコース1名の5名です（内ろう者が2名）。男性の受講者も1名います。

初日は北澤真紀氏が「盲ろう者概論」を、また藤谷弘晃氏と戸松伯子氏が「聴覚障害の理解」と「視覚障害の理解」についての講義をされました（この2つの講座は公開講座で、現在登録されている通訳・介助員で聴講を希望された方が参加されました。）

新しく入られた受講者はこれから2年かけて84時間の講義や実習を受けていただくことになります。2年後、皆さん一緒に修了しましょう！



三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階

FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□ 利用時間 午前8時30分～午後5時 □ 休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

LINEでも→  
配信しています

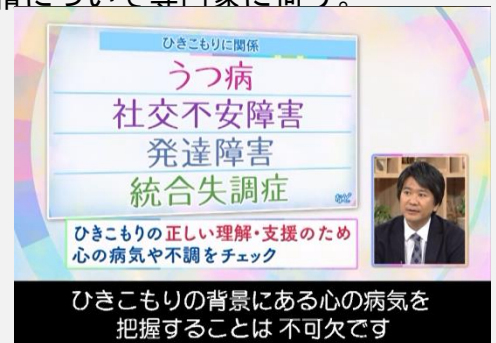


# 字幕映像ライブラリー NEWS

今回のおすすめ作品

## 『きょうの健康 “ひきこもり” 総力特集～ひきこもり 実像に迫る～』

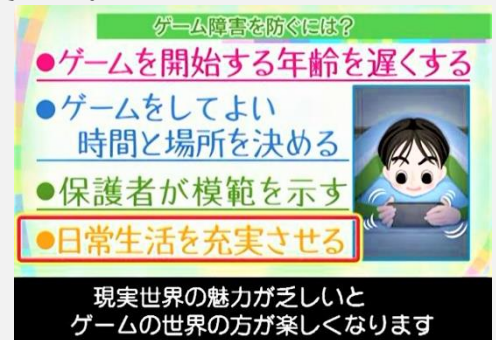
「ひきこもり」3回シリーズの1回目は、ひきこもりの実情について専門家に伺う。現在、ひきこもっている人は全国で100万人を超える。ひきこもりは病気とは認定されていないが、高齢の人も多くいわゆる8050（はちまるごーまる）問題として社会問題にもなっている。また、ひきこもっている人にはうつ病などの病気が関わっていることも多い。ひきこもりが長期化しないよう、早めに「ひきこもり地域支援センター」などに相談しよう。



出演者：九州大学病院講師 加藤隆弘・白鳥哲也・岩田まこ都  
2022年・NHK・15分

## 『きょうの健康 “ひきこもり” 総力特集～ゲーム障害とひきこもり～』

ひきこもりの2回目は、ゲーム障害とひきこもりについて考える。ゲーム障害とは、ゲームに熱中し利用時間をコントロールできなくなり、日常生活に支障を来すことだ。ゲームに熱中するあまりひきこもりになり、ひきこもるから余計にゲームにはまるという悪循環に陥りやすい。ゲーム障害について、事例をもとに専門家に伺う。



出演者：国立病院機構久里浜医療センター院長 樋口進  
白鳥哲也・岩田まこ都  
2022年・NHK・15分

ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします。（既に登録済みの方は手続きは不要です）
- ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出して下さい。（郵送・FAX・メールでOK）
- ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
- ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
- ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。返却時の郵送料はご負担ください。  
☞当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。